

県民の森 花ごよみ 2・3月合併号

～2・3月はこんな花が見られます～

落葉低木～小低木。
冬芽はあらゆる樹木に
先だつてのびだし芽が
ではじめるとアブラム
シが集まってくる。
4月には黄白色の小さ
な花を多数つける。
〈レンブクソウ科〉
(ガマズミ科)



ニワトコ (芽吹き)

ユーラシア、アフリカ原
産。明治の中頃から見
られるようになり、現在
では全国的に広がって
いる。花がひとまわり小
さいヌノフグリは日本産
だが、現在はあまり見
られなくなってしまった。
〈オオバコ科〉



オオイヌノフグリ



ホトケノザ

名は対生(たいせい)
する葉を連座(れんざ)
に見立てたもの。高さ
10～25cm。
春の七草のホトケノザ
はキク科のコオニタビ
ラコのこと。
〈シソ科〉

初春、葉に先立って香
り高く咲く花は万葉以
来愛されてきた。
中国中部原産。
全国で栽培され、九州
の一部では野生化して
いる。
〈バラ科〉



ウメ

中国中部原産。
マンサクと違い、枯れ
葉が花の時期まで残り
ることが多い。
〈マンサク科〉



シナマンサク



マンサク

落葉小高木または低
木。枝いっぱい花を
咲かせるので満作、ま
た「まず咲く」がなま
ったとする意見もある。
俗にこの花がたくさん
咲くと豊年の前触れで
あるといわれる。
〈マンサク科〉



ショウジョウバカマ

(点在している)

▲ すべりやすいので
足元にご注意ください



植物園

森のカルチャーセンター

駐車場

オオイヌノフグリ群生

ヒメオドリコソウ、ホトケノザ

アセビ

交歓広場

第一広場

第二広場

桜山

カエルの卵



モデルコース：ゆつくり歩いて約60分

常緑低木～小高木。
つぼみは前年の7月から
できて越冬するが、これ
ほど早くから越冬準備を
する花は他にない。有毒
植物で葉をかむと苦しい。
馬が食べると苦しむとい
い、馬酔木と書く。
〈ツツジ科〉

